



平成24年度

下野市教育委員会点検・評価報告書

[平成23年度事業]

2012

下野市教育委員会

目 次

1. はじめに	P 1
(1) 趣 旨	
(2) 点検評価の対象	
(3) 点検評価の方法	
2. 教育委員会議の開催状況	P 2
3. 教育委員会議における審議状況	P 3
審議状況一覧	P 4
(1) 選 挙	P 4
(2) 審議事項	P 4
(3) 報告事項	P 6
(4) 協議事項	P 8
(5) 討議事項	P 8
(6) そ の 他	P 8
4. 教育委員会以外での活動状況	P 9
5. 施策ごとの取組状況	P 1 2
(施策1) 次代を担う人材の育成	P 1 2
(施策2) 生涯にわたる学びの機会の充実	P 1 3
(施策3) 豊かに暮らす文化の振興	P 1 4
6. 評価シート総括表	P 1 5
7. 評価シート個別表	P 1 6
8. 外部評価委員会委員	P 2 6
9. 外部評価委員会による総合意見	P 2 6
関係資料 1. 下野市教育委員会事務局組織図	
2. 下野市教育委員会点検評価実施規則	

1. はじめに

(1) 趣旨

下野市教育委員会では、下野市総合計画基本計画に基づき「市民と行政との協働」を基本に、「心豊かに暮らせる、創造と躍進のまち」を目指し、平成24年3月に「下野市教育計画 24・25年度版」を策定しました。

下野市教育計画では、「みんなで学び文化を育むふれあいのまちづくり」を基本目標に、「次代を担う人材の育成」「生涯にわたる学びの機会の充実」「豊かに暮らす文化の振興」の3つの柱を軸として、教育行政の様々な事業や施策を展開しています。

このような中において「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部が改正され、教育委員会においては、毎年教育行政事務の管理及び執行状況について点検評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に報告すると共に市民に公表することとされました。

下野市教育委員会では、基本目標に沿って、具体的な教育行政の執行状況や、今後のあり方等について教育委員会自ら検証し、また、外部評価委員会のご意見等をいただきながら、平成20年度から点検評価を実施してまいりました。

今回で5回目となるこの報告は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第27条及び「下野市教育委員会点検評価実施規則」の規定に基づき、平成23年度の下野市教育委員会に関わる事務事業について、効果的な教育行政の推進に資するため、点検及び評価を実施した結果を報告書としてまとめました。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律 【抜 粋】

(教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等)

第27条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第3項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

(2) 点検評価の対象

点検評価にあたっては、下野市総合計画前期基本計画に基づく施策のうち平成23年度に実施した教育委員会所管の主な事業としました。

(3) 点検評価の方法

- (ア)点検評価にあたっては、施策・事業の執行状況を明らかにするとともに、課題等を分析検討したうえで、今後の対応方向を記述しました。
- (イ)点検評価の客観性を確保するため、教育に関し学識経験を有する方など外部の方々のご意見をお聞きする機会を設けるため、5名を選任し外部評価委員会を開催いたしました。
- (ウ)教育委員会事業は各課の事業ごとに記載された点検評価シートに基づき点検評価を行い、外部評価委員会より総合評価として A「十分成果が上がって良好に行われている」B「成果が上がって概ね良好に行われている」C「成果が十分に上がっておらず改善が必要」のいずれかの評価と、その評価に基づくコメント及び総合意見もいただきました。

2. 教育委員会議の開催状況

教育委員会議は、下野市教育委員会会議規則第4条第1項に基づき毎月開催の「定例会」と、同規則第2条第2項に基づき、急を要し委員長が認めた「臨時会」を開催しております。平成23年度は合計14回開催しました。

特に、開かれた教育委員会を目指し、平成23年度から始めた「出前教育委員会」においては、開催場所を庁舎から市内学校とすることで、市民、保護者、学校関係者など傍聴者の増加につながり、教育委員会の審議状況や教育委員の活動状況を多くの市民に知っていただくことができました。

(1) 教育委員会定例会・・・・・・・・・・ 12回

(2) 教育委員会臨時会・・・・・・・・・・ 2回



出前教育委員会

3. 教育委員会議における審議状況

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第26条第2項及び「下野市教育委員会教育長に対する事務委任規則」の規定に基づき、平成23年度は合計54件について審議しました。

- (1) 教育に関する事務の管理及び執行の基本的な方針 2件
- (2) 教育委員会規則・規程・要綱の制定及び改廃 19件
- (3) 職員の人事に関する事 1件
- (4) 教育予算その他議会の議決を経るべき議案についての意見申出 0件
- (5) 教科用図書採択に関する事 1件
- (6) その他 31件
 - 各種委員の委嘱 22件
 - 諮問・答申 5件
 - その他 4件

※ 審議案件のほか、報告事項、協議事項、その他についても取り扱いました。

- (1) 報告事項 53件
- (2) 協議事項 12件
- (3) 討議事項 2件
- (4) その他 11件

◆下野市教育委員会委員名簿（平成23年度在籍）

職名	氏名	任期
委員長	永山 伸一	H22.3.25～H26.3.24
委員長職務代理	川口 桂子	H23.3.25～H27.3.24
委員	前原 久	H21.4.1～H25.3.31
委員	高桑 正克	H20.3.25～H24.3.24
委員	三橋 明美	H24.3.25～H28.3.24
教育長	古口 紀夫	H22.3.25～H26.3.24

審議状況一覧

(1)選挙 1件

番号	件名	協議日
1	下野市教育委員会委員長の選挙について	平成24年3月26日

(2)審議事項 54件

(※分類はP3 3.の事務委任規則の区分)

議案番号	件名	提出日	分類(※)
1	下野市教育委員会点検評価実施に伴う外部評価委員会委員の委嘱について	平成23年4月25日	(6)委
2	下野市学校適正配置検討委員会委員の委嘱について	平成23年4月25日	(6)委
3	下野市スポーツ振興審議会委員の委嘱について	平成23年4月25日	(6)委
4	下野市史跡甲塚古墳保存整備委員会委員の委嘱について	平成23年4月25日	(6)委
5	下野市立小中学校評議員の委嘱について	平成23年4月25日	(6)委
6	下野市私立幼稚園就園奨励費補助金交付要綱等の廃止について	平成23年5月20日	(2)
7	下野市奨学金貸付条例施行規則の一部改正について	平成23年5月20日	(2)
8	下野市立小中学校教科用図書選定委員会委員の委嘱について	平成23年5月20日	(6)委
9	下野市立小中学校教科用図書選定委員会への諮問について	平成23年5月20日	(6)諮
10	下野市立小中学校教科用図書調査員会調査員の推薦について	平成23年5月20日	(6)委
11	下野市特別支援教育推進計画策定委員会設置要綱の制定について	平成23年5月20日	(2)
12	下野市図書館協議会委員の委嘱について	平成23年5月20日	(6)委
13	下野市ふれあい学習推進委員会委員の委嘱について	平成23年5月20日	(6)委
14	下野市社会教育関係団体補助金交付要綱の廃止について	平成23年5月20日	(2)
15	下野市少年スポーツ指導員の委嘱について	平成23年5月20日	(6)委
16	下野市特別支援教育推進計画策定委員会委員の委嘱について	平成23年6月23日	(6)委
17	下野市就学指導委員会規則の一部改正について	平成23年6月23日	(2)
18	下野市就学支援委員会運営要綱の制定について	平成23年6月23日	(2)
19	下野市就学支援委員会委員の委嘱について	平成23年6月23日	(6)委
20	平成24年度下野市立小中学校教科用図書の採択について	平成23年7月21日	(5)
21	下野市教育委員会表彰規則の一部改正について	平成23年7月21日	(2)
22	下野市教育委員会表彰取扱要領の一部改正について	平成23年7月21日	(2)
23	下野市就学支援委員会への諮問について	平成23年7月21日	(6)諮

24	平成23年度下野市児童表彰に関する被表彰候補児童の内申について	平成23年9月22日	(6)他
25	第1回下野市就学支援委員会の判定結果について (答申)	平成23年9月22日	(6)諮
26	下野市学校適正配置検討委員会の答申について	平成23年10月20日	(6)諮
27	平成24年度小中学校職員定期異動方針について	平成23年10月20日	(1)
28	下野市教育委員会後援名義等の使用承認に関する規程の廃止について	平成23年11月17日	(2)
29	下野市教育委員会後援名義等の使用及び下野市教育委員会教育長賞の交付に関する取扱要綱の制定について	平成23年11月17日	(2)
30	平成23年度教育委員会表彰被表彰者の決定について	平成23年12月22日	(6)他
31	第2・3回下野市就学支援委員会の判定結果について (答申)	平成23年12月22日	(6)諮
32	下野市外国語指導助手設置規則の制定について	平成23年12月22日	(2)
33	下野市外国語指導助手の採用に関する規程の制定について	平成23年12月22日	(2)
34	平成23年度下野市教育委員会表彰被表彰者の決定について (追加)	平成24年1月19日	(6)他
35	下野市特別支援教育就学奨励費支給要綱の制定について	平成24年2月16日	(2)
36	下野市スクールアシスタントの委嘱について	平成24年2月16日	(6)委
37	下野市外国語指導助手の委嘱について	平成24年2月16日	(6)委
38	下野市社会教育指導員の委嘱について	平成24年2月16日	(6)委
39	平成24年度下野市教職員の人事異動について	平成24年2月28日	(3)
40	下野市教育計画(平成24・25年度)の策定について	平成24年3月22日	(1)
41	下野市教育相談員の設置等に関する規則の一部改正について	平成24年3月22日	(2)
42	下野市適応指導教室運営要綱の制定について	平成24年3月22日	(2)
43	下野市教育相談員の委嘱について	平成24年3月22日	(6)委
44	下野市学校医、学校薬剤師の委嘱について	平成24年3月22日	(6)委
45	下野市スクールアシスタントの委嘱について	平成24年3月22日	(6)委
46	下野市立小中学校評議員の委嘱について	平成24年3月22日	(6)委
47	下野市文化財保護審議会委員の委嘱について	平成24年3月22日	(6)委
48	下野市薬師寺歴史館嘱託員の委嘱について	平成24年3月22日	(6)委
49	下野市立史跡公園等展示施設条例施行規則の一部改正について	平成24年3月22日	(2)
50	下野市体育指導委員に関する規則の一部改正について	平成24年3月22日	(2)
51	下野市教育委員会事務局組織規則の一部改正について	平成24年3月22日	(2)
52	下野市教育委員会事務決裁規程の一部改正について	平成24年3月22日	(2)
53	下野市スポーツ推進委員の委嘱について	平成24年3月22日	(6)委
54	下野市教育委員会委員長職務代理者の指定について	平成24年3月26日	(6)他

(3)報告事項 53件

番号	件名	報告日
1	寄附の受け入れについて	平成23年4月25日
2	下野市学校教育サポートチーム運営委員会設置要綱の制定について	平成23年4月25日
3	平成23年度下野市小中学校外国語指導助手業務委託に係るプロポーザル選考委員会選考結果について	平成23年4月25日
4	下野市私立幼稚園就園奨励費補助金交付要綱の制定について	平成23年5月20日
5	下野市私立幼稚園第二子等保育料減免事業費補助金交付要綱の制定について	平成23年5月20日
6	下野市幼稚園はばたき支援事業補助金交付要綱の制定について	平成23年5月20日
7	平成22年度学校教育サポートチーム活動報告について	平成23年5月20日
8	平成23年度就学援助費認定状況について	平成23年5月20日
9	行政組織の改編に伴う関係告示の整理に関する告示について	平成23年5月20日
10	下野市社会教育関係団体補助金交付要綱の制定について	平成23年5月20日
11	6月定例議会の報告について	平成23年6月23日
12	教育委員会後援等承認について	平成23年6月23日
13	教育委員学校及び幼稚園訪問日程について	平成23年6月23日
14	下野市奨学生募集について	平成23年6月23日
15	寄附の受け入れについて	平成23年6月23日
16	学校給食費の未納について	平成23年6月23日
17	下野市学校教育サポートチーム運営委員会委員の委嘱について	平成23年6月23日
18	平成23年度中学校春季体育大会の結果報告について	平成23年6月23日
19	平成23年度下野市民体育祭ティーボール大会結果報告について	平成23年6月23日
20	下野市生涯学習推進本部設置要綱の一部改正について	平成23年7月21日
21	下野市生涯学習推進協議会運営要綱の一部改正について	平成23年7月21日
22	平成23年度下野市教育委員会点検評価報告書について	平成23年8月18日
23	教育委員学校訪問について	平成23年8月18日
24	下野市文化財関係業務委託のプロポーザル方式による業者選考について	平成23年8月18日
25	平成22年度財団法人グリムの里いしばしの経営状況報告について	平成23年8月18日
26	県総合体育大会等の結果について	平成23年8月18日
27	9月定例議会の報告について	平成23年9月22日
28	教育委員会後援等承認について	平成23年9月22日
29	教育委員学校訪問について	平成23年9月22日
30	平成23年度中学校総合体育大会の結果について	平成23年9月22日

31	下野市立図書館協議会への諮問について	平成23年10月20日
32	下野国分尼寺跡周辺整備検討委員会設置要綱の制定について	平成23年10月20日
33	平成23年度下野市児童表彰に関する被表彰候補児童の内申について (追加)	平成23年11月17日
34	グリムの森・グリムの館施設における指定管理者の指定について	平成23年11月17日
35	第24回全国スポーツ・レクリエーション祭下野市キンボール大会の結果報告について	平成23年11月17日
36	12月定例議会の報告について	平成23年12月22日
37	教育委員会後援等承認について	平成23年12月22日
38	下野市立小中学校入学式・卒業式について	平成24年2月16日
39	教育委員会後援等承認について	平成24年2月16日
40	3月定例議会の報告について	平成24年3月22日
41	平成24年度当初予算概要について	平成24年3月22日
42	下野市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	平成24年3月22日
43	下野市公民館設置条例の一部改正について	平成24年3月22日
44	下野市立図書館設置条例の一部改正について	平成24年3月22日
45	下野市立史跡公園等展示施設条例の一部改正について	平成24年3月22日
46	下野市スポーツ振興審議会に関する条例の一部改正について	平成24年3月22日
47	平成24年度下野市学校教育計画について	平成24年3月22日
48	平成24年度下野市教育研究所要覧について	平成24年3月22日
49	下野市特別支援教育推進計画について	平成24年3月22日
50	今後の下野市立図書館の管理運営のあり方について(答申)	平成24年3月22日
51	社会教育施設における市民と行政の協働に関する意見具申書の提出について	平成24年3月22日
52	教育委員会後援等の承認について	平成24年3月22日
53	寄附の受入れについて	平成24年3月22日

(4)協議事項 12件

番号	件名	協議日
1	下野市小中学校教科用図書選定委員会委員の推薦について	平成23年4月25日
2	下野市小中学校教科用図書選定委員会日程について	平成23年4月25日
3	(財)グリムの里いしばし評議員の推薦について	平成23年4月25日
4	下野市環境審議会委員の推薦について	平成23年4月25日
5	平成23年度教育委員学校訪問及び幼稚園訪問日程について	平成23年5月20日
6	児童生徒の登校時における安全確保について	平成23年5月20日
7	下野市総合計画審議会委員の推薦について	平成23年6月23日
8	平成23年度下野市教育委員会点検評価報告書(案)について	平成23年7月21日
9	下野市小・中学校適正配置に係る今後の進め方について	平成23年11月17日
10	第6回下野市教育のつどい開催について	平成23年12月22日
11	下野市教育計画(平成24・25年度)素案について	平成24年2月16日
12	下野市立史跡公園等展示施設条例施行規則の一部改正について	平成24年2月16日

(5)討議事項 2件

番号	件名	協議日
1	中学校における学習のあり方について	平成23年9月22日
2	ファミリエ下野教育運動の普及啓発について	平成24年1月19日

(6)その他 11件

番号	件名	協議日
1	平成23年度下野市民体育祭ティーボール大会について	平成23年5月20日
2	東日本大震災におけるJアラート(緊急地震速報)の市内各校の対応状況について	平成23年5月20日
3	平成23年度下都賀地区市町教育委員会連合会教育委員全体研修会の開催について	平成23年6月23日
4	平成23年度下野市教職員合同全体研修会(教育講演会)の開催について	平成23年7月21日
5	第6回下野市教育のつどいの開催について	平成23年11月17日
6	平成24年度教育委員会定例会日程について	平成23年12月22日
7	平成24年度関東甲信越静岡市町教育委員会連合会総会及び研修会について	平成23年12月22日
8	下野市教職員全体研修会の開催について	平成23年12月22日
9	平成23年度3月臨時教育委員会日程について	平成24年1月19日
10	下野薬師寺跡史跡まつりの開催について	平成24年2月16日
11	平成24年度第1回教職員全体研修会について	平成24年3月22日

4. 教育委員会以外での活動状況

教育委員は、教育委員会議出席以外に、学校訪問、各種行事等に参加しました。

(1) 教育委員会連合会等

栃木県市町村教育委員会連合会総会・全体会・研修会
 下都賀地区市町教育委員会連合会定例会
 下都賀地区市町教育委員会連合会学事視察
 下都賀地区市町教育委員会連合会全体研修会

(2) 学校訪問、幼稚園訪問

薬師寺小学校、古山小学校、国分寺西小学校、南河内第二中学校、私立第二薬師寺幼稚園



◆学校訪問

※各学校の児童生徒数、学級数は平成23年5月1日現在

学校名	期 日
国分寺西小学校	平成23年7月6日 午後1時30分～午後4時
児童数・学級数	児童数 70名 学級数 7学級
訪問内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校概要説明 ・ 授業参観及び校内巡回 ・ 教職員との懇談会 ・ 指導講評

学校名	期 日
古山小学校	平成23年7月13日 午前11時20分～午後2時20分
児童数・学級数	生徒数 497名 学級数 18学級
訪問内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校概要の説明 ・ 授業参観 ・ 給食会食 ・ 教職員との懇談会

学校名	期 日
南河内第二中学校	平成 23 年 9 月 22 日 午前 11 時～午後 4 時 30 分
生徒数・学級数	生徒数 502 名 学級数 18 学級
訪問内容	・ 学校概要の説明 ・ 給食会食 ・ 授業参観 ・ 教職員との懇談会

学校名	期 日
薬師寺小学校	平成 23 年 10 月 13 日 午前 11 時 30 分～午後 3 時 30 分
児童数・学級数	生徒数 271 名 学級数 13 学級
訪問内容	・ 学校概要の説明 ・ 給食会食 ・ 授業参観 ・ 児童表彰式 ・ 教職員との懇談会

◆私立幼稚園訪問（市内7園の内）

幼稚園名	期 日
第二薬師寺幼稚園	平成 23 年 7 月 13 日 午前 10 時 00 分～11 時 00 分
訪問内容	・ 定員 210 名 ・ 園児数 164 名 ・ 教職員 28 名 ・ 幼稚園の概要、教育方針等について ・ 施設見学

◆保護者との懇談会

期 日	平成 23 年 11 月 17 日 午後 7 時～9 時
出席者	教育委員 5 名、小中学校 PTA 16 名、事務局
懇談内容	・ 学校・家庭・地域の連携した安全で安心な学校づくり

◆教育福祉常任委員との懇談会

期 日	平成 23 年 12 月 15 日 午後 2 時～4 時
出席者	市議会教育福祉常任委員 7 名、教育委員 5 名、 教育次長、各課長、事務局
懇談内容	・ 下野市のより良い教育を目指して ～市民が望む下野市の教育行政～

(3) 各種行事・大会

教職員辞令交付式、市教職員全体研修会、小中学校入学式・卒業式・運動会・
体育祭、市民体育祭、敬老会、市民芸術文化祭、南河内地区一周駅伝競走大会
天平マラソン大会、成人式、賀詞交歓会、下野市教育のつどい、公民館まつり 等

(4) その他

下野市採択地区教科用図書選定委員会	(財)グリムの里いしばし理事会
下野市立学校給食センター運営委員会	下野市国際交流協会理事会
下野市生涯学習推進協議会	下野市人権推進審議会
下野市地域情報化推進会議	下野市環境審議会 他

教育委員会以外の活動状況一覧

月	教育委員会議	各種行事・大会	学校訪問等	その他
4月	1回	学校教職員辞令交付式 小学校・中学校入学式		市国際交流協会総会 全国スポレク市実行委員会 県市町村教育委員会連合会市教育長部会総会
5月	1回	小学校運動会・中学校体育祭		(財)グリムの里いしばし評議員会及び理事会 県市町村教育委員会連合会総会 少年指導委員会定期総会
6月	1回	小学校運動会・中学校体育祭 市民体育祭テニール大会		市採択地区教科用図書選定委員会 下都賀地区教育長部会 市幼保小連絡協議会総会 生涯学習推進本部会議及び合同研修会
7月	1回		国分寺西小学校 古山小学校 私立第二薬師寺幼稚園	下都賀地区市町教育委員会連合会学事視察 " 全体研修会 市採択地区教科用図書選定委員会
8月	1回			全国スポレク市実行委員会 市就学支援委員会 少年の主張発表下都賀地区大会
9月	1回	小学校運動会・中学校体育祭 市民体育祭キンボール大会 敬老会 市小中学校音楽祭	南河内第二中学校	(財)グリムの里いしばし理事会 県民スポーツ下野市選手団結団式
10月	1回	市民体育祭 市民芸術文化祭 芸術文化祭合唱	薬師寺小学校	(財)グリムの里いしばし理事会 栃木県市町村教育委員会連合会市教育長部会 総会 南河内中50周年祝賀会 全国スポーツクリエイション祭市実行委員会
11月	1回	全国スポレク祭		市町村教育委員会連合会総会及び全体研修会 関東甲信越静教育研修大会とちぎ大会 教育委員と保護者との懇談会
12月	1回	市人権教育講演会 南河内地区一周駅伝競走大会		市就学支援委員会 市議会常任委員との懇談会
1月	1回	天平マラソン大会 成人式 賀詞交歓会 市教育のつどい		かんびょう伝来300年記念行事
2月	2回	教育講演会 各館公民館まつり		下野国分寺史跡保存整備委員会 特別支援教育推進計画策定委員会 下都賀地区市町教育委員会連合会定例会 市食育推進運営委員会
3月	2回	小学校・中学校卒業式 学校教職員退職辞令交付式		(財)グリムの里いしばし理事会 姉妹都市中学生受入事業対面式

5. 施策ごとの取組状況

平成23年度に実施した事務事業について、平成20年3月策定の「下野市総合計画」における、基本目標「1. みんなで学び文化を育むふれあいのまちづくり」の、(1)次代を担う人材の育成(2)生涯にわたる学びの機会の充実(3)豊かに暮らす文化の振興の3施策に分類しました。

教育委員会においては、各課2事業を抽出し、「平成24年度 教育委員会の点検・評価シート(平成23年度事業)」を作成し、内部で点検・評価を行い、その後、学識経験者及び公募委員による外部評価をいただき意見をまとめました。

(施策1) 次代を担う人材の育成

<基本方針>

豊かな人間性、確かな学力、健康・体力のバランスのとれた生きる力の育成のため、学校教育における指導の充実を図るとともに、学校・家庭・地域の連携によって、様々な体験活動等を展開し、子どものコミュニケーション能力を高め、社会性を伸ばします。

小・中学校の配置については、児童・生徒数が減少傾向にあることから、新市にふさわしい良好な教育環境の充実を目指して、学校規模の適正化を図ります。

幼児教育については、少子化の進展により幼児数の減少が見込まれる中、国・県の制度に基づく支援を基調に、教育内容の充実を図ります。

また、児童生徒や地域の避難場所としての安全性の確保や、老朽化等に対応した学校の施設・設備の整備を進めます。

<23年度対象事業一覧>

教育総務課	<ul style="list-style-type: none">・教育委員会運営事業・教育総務運営事業・学校適正配置検討事業・奨学金貸付事業・幼稚園・保育園・小学校連携事業・小中学校施設管理事業・小中学校整備、改修事業・学校給食施設改修事業・幼稚園就園奨励費補助事業・幼稚園第二子等保育料減免補助事業・幼稚園子育てランド事業・幼稚園はばたき支援事業・私立幼稚園保育サービス提供事業
-------	--

学校教育課	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校教育運営事業 ・ 児童生徒就学援助費事業 ・ スクールアシスタント配置事業 ・ 新学習指導要領推進事業 ・ 教育研究振興事業 ・ 教育情報ネットワーク活用事業 ・ エス・アンド・ユーコラボ事業 ・ 児童生徒英語教育推進事業 ・ 小中学校教科用図書選定事業 ・ ユースサポート事業 ・ 特別支援教育推進事業 ・ 教育相談員活用事業 ・ 学校教育サポート事業 ・ 小中学校給食共通管理事業 ・ 学校給食センター管理事業 ・ 学校食育推進事業 ・ 小学校教科書改訂整備事業 ・ 小中学校共通管理事業 ・ 小中学校コンピュータ管理事業
-------	---

(施策 2) 生涯にわたる学びの機会の充実

＜基本方針＞

市民誰もが、いつでも、どこでも、学びたい時に学ぶことができるよう、関係機関や関係団体と連携協力して市民の多様なニーズに対応した学習の機会や場を提供し、個人の活動の充実だけでなく、地域コミュニティの醸成や生活課題解決に向けた市民と行政の協働によるまちづくりを支援します。

また、青少年健全育成については、学校・家庭・地域等関係団体と連携協力して各種活動を支援します。

生涯にわたるスポーツ活動を通じた市民一人ひとりの健康維持や体力づくりと、豊かな地域社会の実現に向け、既存施設を十分活用しながら、誰もが親しむことができるスポーツの振興を図ります。

スポーツ施設の整備・機能充実については、利用者動向や維持経費を考慮しながら、適正な配置と機能の充実を進めるとともに、市民の一体感を醸成するスポーツ活動の機会の充実に努めます。

< 23年度対象事業一覧 >

生涯学習課	<ul style="list-style-type: none"> ・社会教育総務事務事業 ・生涯学習推進事業 ・社会教育事業 ・青少年育成事業 ・人権教育事業 ・市民情報化推進事業 ・団塊の世代・セカンドステージ支援事業 ・生涯学習情報センター管理運営事業 ・公民館管理運営事業 ・図書館管理運営事業
スポーツ振興課	<ul style="list-style-type: none"> ・保健体育総務事務事業 ・スポーツ振興事業 ・体育施設等整備事業

(施策3) 豊かに暮らす文化の振興

< 基本方針 >

文化の振興については、市民文化の創造と発展を第一に考える必要があり、市民と地域が自らの手で進める伝統文化の伝承、文化活動を支援します。

本市に受け継がれた文化遺産については、発掘調査をもとに保存整備を進め、市民が広くその価値を認識できるよう、市内児童生徒の史跡見学・各種講座・体験学習等への活用の機会を広げます。

< 23年度対象事業一覧 >

文化課	<ul style="list-style-type: none"> ・文化振興事業 ・施設管理委託事業 ・施設整備事業 ・文化財保護事業 ・史跡保存整備事業 ・重要遺跡発掘調査事業 ・資料館管理運営事業
-----	---

6. 評価シート総括表 (H23年度事業)

課 名	事 業 名	事業費(千円)	ページ
教育総務課	教育委員会運営事業	2,054	16
	小中学校整備改修事業	567,267	17
学校教育課	学校食育推進事業	566	18
	ユースサポート事業	1,632	19
生涯学習課	公民館管理運営事業	45,874	20
	社会教育事業	1,710	21
スポーツ振興課	スポーツ振興事業	8,169	22
	体育施設改修事業 (体育施設等整備事業)	83,675	23
文化課	文化振興事業	5,354	24
	デジタルミュージアム運営事業 (文化財保護事業)	4,011	25

7. 評価シート個別表 (次ページより)

平成24年度 教育委員会の点検・評価シート(平成23年度事業)

施 策	次代を担う人材の育成			所 属 名	学校教育課												
事 業 名	学校食育推進事業			事 業 費	566千円												
開始年度	平成22年度	根拠法令等	食育基本法														
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他〔 〕																
目 的	市では、栄養教諭・学校栄養職員が全校に配置されていないことや給食センター方式・自校方式の給食の環境に違いはあるが、すべての児童生徒に統一した「食に関する指導」を進めていく。 児童生徒の健やかな心身の成長のため、家庭や地域と連携しながら学校給食を通して、「食」に関する正しい知識と望ましい食習慣を身につける。																
具体施策	(1)小中9年間を見通した「食に関する指導」の充実 (2)学校給食におけるアレルギー対応の取り組み (3)家庭での食育への意識を高めるための取り組み																
検 証	(1)楽しく規則正しい食習慣の構築 ・小学1年、5年の「食育」の継続により望ましい食習慣と朝食の大切さを学ぶ。 ○毎日 朝食を食べる児童生徒の割合 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H25 目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校</td> <td>93.1%</td> <td>97.5%</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>89.2%</td> <td>87.4%</td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table> (2)食物アレルギーを持つ児童生徒への学校給食の対応 小学生 37名 中学生 13名 合計 50名 (H23.8月現在) ・学校給食と食物アレルギー研修会 H24. 2.23 実施 エピペン(自己注射可能なエピネフリン製剤)注射の講習 参加者 52名					年 度	H22	H23	H25 目標	小学校	93.1%	97.5%	100%	中学校	89.2%	87.4%	100%
年 度	H22	H23	H25 目標														
小学校	93.1%	97.5%	100%														
中学校	89.2%	87.4%	100%														
今後の課題及び今後の対応	(3)市の食育推進基本計画に沿っての地産地消の推進と食育の啓発 ・親子郷土料理教室「しもつかれ」を作ろう H23.12.26、27 参加者 親28名 子46名 ・児童生徒から「かんぴょういっぱい給食」の献立募集 応募総数 1416件 H24. 4月から毎月1回 実施 ○学校給食における地域農産物の活用 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H25 目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>下野市産のみ</td> <td>11.4%</td> <td>12.5%</td> <td>14%</td> </tr> <tr> <td>栃木県産を含む</td> <td>35.6%</td> <td>30.4%</td> <td>38%</td> </tr> </tbody> </table> ・食育だよりによる食育の取組状況と成果の発信 年3回発行(H23.11月、H24.1月、3月)					年 度	H22	H23	H25 目標	下野市産のみ	11.4%	12.5%	14%	栃木県産を含む	35.6%	30.4%	38%
年 度	H22	H23	H25 目標														
下野市産のみ	11.4%	12.5%	14%														
栃木県産を含む	35.6%	30.4%	38%														

◎外部評価委員会

総合評価		点検・評価に関するコメント
Ⓐ	十分成果が上がって良好に行われている	・朝食をとることの大切さや、幼児期での有効性などについて、さらに啓発に努めてほしい。 ・JAや農政関係者とタイアップして、地産地消を推進されたい。 ・アレルギー対応を可能な限り取り組んでほしい。
B	成果が上がって概ね良好に行われている	
C	成果が十分に上がっておらず改善が必要	

平成24年度 教育委員会の点検・評価シート(平成23年度事業)

施 策	次代を担う人材の育成			所 属 名	学校教育課
事 業 名	ユースサポート事業			事 業 費	1,632千円
開始年度	平成21年度	根拠法令等	教育基本法		
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他〔 〕				
目 的	児童生徒の学習支援のため大学生の支援を要請する。 学生による補助的な支援を取り入れることにより、担任が児童生徒に向き合う時間の確保に努める。				
具 体 施 策	(1)事業支援状況(延べ744日)				
	実 績 数	延 べ 支 援 日 数 (実 人 数)			
	時 期	前 期	夏季休業中	後 期	通 年
	小学校(8校)	57日(11人)	—	182日(11人)	310日(13人)
	中学校(2校)	10日(1人)	24日(7人)	19日(3人)	90日(2人)
	適応指導教室	—	—	52日(1人)	—
*白鷗大学生 47人 *大阪大学生 1名 山梨大学生 1人 合計 49人					
具 体 施 策	(2)主な支援内容				
	小学校	・授業中、支援の必要な児童への個別指導や個別の働きかけ ・技能教科の実技指導の補助 ・業間、昼休み及び給食時の児童とのふれあい			
	中学校	・部活動支援 ・夏季休業中の補充学習支援 ・放課後の学習支援			
	適応指導教室	・諸活動における補助、学習支援 ・個別の支援			
検 証	小学校 ・工場で刃物や工具を使う活動での支援は安全管理面で有効であった。 ・体育の時間など、準備等の協力が得られることにより児童が活動する時間が増えた。 ・特別支援学級において、休み時間等児童と接してくれることにより、児童同士のトラブルの減少やスムーズな授業運営に繋がっている。 中学校 ・部活動支援を受け、部員の意欲が高まり活気が出た。 ・生徒が、臆せず質問するなど、普段の授業では見られない生徒の様子を知ることができた。 ・放課後学習支援の個別対応は有効であった。				
今後の課題 及び 今後の対応	①学校のニーズに応じた学生の確保。 ②学校、学生ともにより成果をあげるためには、大学運営委員会との連携・情報交換がさらに必要である。 ③成果や課題を大学に戻し、理論と体験を繋げる事業としていく。				

◎外部評価委員会

総合評価		点検・評価に関するコメント
Ⓐ	十分成果が上がって良好に行われている	・学校ばかりでなく、学生にとっても有意義な事業と言える。 ・派遣先の大学との連携が重要になる。
B	成果が上がって概ね良好に行われている	
C	成果が十分に上がっておらず改善が必要	

平成24年度 教育委員会の点検・評価シート(平成23年度事業)

施 策	生涯にわたる学びの機会の充実		所 属 名	生涯学習課
事 業 名	公民館管理運営事業		事 業 費	45,874千円
開始年度	平成18年度	根拠法令等	社会教育法(昭和24年法律第207号)	
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他〔 〕			
目 的	生涯学習の中核施設として地域に根ざした学習課題を的確に把握し、あらゆる世代に親しまれる各種講座の開催や自主サークル、各種団体への情報提供や支援に努め、気軽に集まれる憩いの場、交流の場としての学習環境の整備に努める。			
具体施策	(1) 各種公民館講座の開催 ・家庭教育講座(親と子のかかわり方や子育てについて共に学び仲間づくりをする) ・青少年講座(親子で楽しみながら体験し、触れ合い、学び、親子の理解と信頼関係を築く) ・セカンドステージ支援講座(退職を迎える団塊の世代に、地域への参画を支援する) ・成人講座(実生活の充実や趣味を学び、受講生同士で地域の仲間づくりをする) ・高齢者講座(健康維持や介護問題などを楽しく学び、毎日を元気に過ごしていく) (2) 公民館自主サークルの支援(自主サークルの設立や運営に助言し、学習機会の充実を図る) (3) 公民館まつりの開催(自主サークル等の日頃の学習成果の発表の場として開催する) (4) 施設の維持管理(施設の機能を維持し、清潔に保ち、利用者に気持ち良く利用してもらう)			
検 証	(1) 公民館講座は61講座、455回を開催し、受講者は約2,100人、延受講者は約6,700人となり、前年と同規模の開催となった。 (2) 自主サークルは前年より12団体増えて148団体となった。公民館を拠点として活発な活動が見られる。 (3) 公民館まつりは2月の土、日曜日に4公民館が順次実施し、国分寺公民館で約1,000人、石橋、南河内公民館で約700人、南河内東公民館で約500人が来館し盛大に実施できた。 (4) 施設の維持管理については、館内は年間を通し日常清掃を行い清潔に保てたが、施設の老朽化によりエアコンの故障等があった。			
今後の課題 及び 今後の対応	① 趣味の講座等は盛況だが、家庭教育講座の参加者が定員割れすることが多いので、託児を取り入れるなど受講しやすい環境を整え、受講生の確保に努めなければならない。 ② 自主サークルの会員は高齢者が多く、徐々に人数が減少し活動できなくなっているサークルもあり、新たな会員の加入促進が課題となっている。 ③ 建設から石橋公民館が46年、国分寺公民館が31年、南河内公民館が32年を経過し施設の老朽化が見られ、修繕箇所も増えている。耐震診断や補強、大規模改修を実施する必要がある。			

◎外部評価委員会

総合評価		点検・評価に関するコメント
Ⓐ	十分成果が上がって良好に行われている	・各講座とも応募が多く、企画とニーズが合致している。 受講者の構成に偏りがあるので、うまく対象が参加できるような手法も考慮されたい。
B	成果が上がって概ね良好に行われている	
C	成果が十分に上がっておらず改善が必要	

平成24年度 教育委員会の点検・評価シート(平成23年度事業)

施 策	生涯にわたる学びの機会の充実		所 属 名	スポーツ振興課
事 業 名	スポーツ振興事業		事 業 費	8,169千円
開始年度	平成18年度	根拠法令等		
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他〔 <input type="checkbox"/> 〕			
目 的	市民“ひとり1スポーツ”の推進を目指し、子どもから高齢者までの広い年齢層の参加を得るために、誰もが参加できる事業を企画運営し、市民の健康保持・増進と体力の向上を目指す。 また、市民個々の目的に応じたスポーツと触れ合える環境づくりにより、地域コミュニティを推進し、明るく健康な市民生活向上に寄与することを目的とする。			
具体施策	(1) スポーツ振興事業(スポーツへの導入、スポーツ活動の推進) ① スポーツ教室開催事業(7事業) ② スポーツ団体(2団体)、全国大会等出場者への助成事業(46件) (2) 市民体育祭開催事業(スポーツを通じてのコミュニティ推進) ○ ティーボール大会、キンボール大会、運動会(スポーツフェスティバル)の開催事業 (3) 総合型地域スポーツクラブ活動支援事業(地域のスポーツ環境づくり) ○ 補助金を市内3つのクラブに助成			
検 証	(1) 東日本大震災の影響で、2事業が中止となった。3年間同じ教室を運営し、住民にも知られるようになったため、目標の人数を募集することができた。また、助成事業については、市民のスポーツ活動が活発で、予算執行率100%となった。 (2) 運動会においては、石橋(26チーム)、国分寺(22チーム)の参加のもと、共に約2,000人の参加があり地域の融和が図ることができた。また、スポーツフェスティバルにおいては、幅広い年齢層が参加できるよう実施種目を増やしたことにより、より多くの市民の参加を得られた。なお、ティーボール大会(28チーム)、キンボール大会(25チーム)においても定着してきたため、前年度より出場チームが増えた。 (3) グリムの里スポーツクラブ、夢くらぶ国分寺、元気ワイワイスポーツクラブ南河内の活動支援として補助金を交付した。			
今後の課題及び今後の対応	○ スポーツ教室の企画が3年間同じメニューで実施しているので、マンネリ化解消を図り、一部修正を加えて新教室を実施予定である。また、総合型地域スポーツクラブと連携し、多くの市民が参加できるイベントや教室、大会の開催に取り組めるよう調整を図りたい。 ○ 多くの自治会が参加したが、少子高齢化の影響等により、自治会によっては、選手集めに苦勞している状況にある。また、南河内フェスティバルにおいては、種目の拡大により多くの参加を得られたが、更なる実施方策検討の必要があると思われる。また、キンボールスポーツにおいては、全国スポレク祭のキンボール大会を本市で開催したことも踏まえ市民に普及推進を図りたい。なお、今年度記念大会を実施予定である。 ○ 市内総合型地域スポーツクラブは、toto助成事業を行使してクラブの事業を実施しているが、助成終了が平成25年度までとなっており、以後の運営資金の確保が課題となる。			

◎外部評価委員会

総合評価		点検・評価に関するコメント
A	十分成果が上がって良好に行われている	・スポーツ教室は3年間継続したことにより定着したが、マンネリ化も留意されたい。 ・キンボール等ニュースポーツの普及を一層推進して欲しい。 ・総合型地域スポーツクラブについて、運営資金の確保を含め、継続した活動ができるよう支援に努められたい。
Ⓑ	成果が上がって概ね良好に行われている	
C	成果が十分に上がっておらず改善が必要	

平成24年度 教育委員会の点検・評価シート(平成23年度事業)

施 策	生涯にわたる学びの機会の充実		所 属 名	スポーツ振興課
事 業 名	体育施設改修事業		事 業 費	83,675 千円
開始年度	平成21年度	根拠法令等		
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他〔 <input type="checkbox"/> 〕			
目 的	生涯スポーツは青少年の健全育成、高齢者の健康維持、家族や地域でのコミュニケーションの場や地域の活性化をも担っている。このような状況を踏まえ、施設の老朽化等への対応や市民の多様なニーズ、サービス面も考慮した施設整備を実施し、施設の質や機能を向上させる。			
具体施策	主な改修事業 ① 南河内体育センター改修工事(事業費 12,991,650 円) 東日本大震災に伴う復旧工事を2期にわたり実施した。 1) 安全対策工事(事業費 2,701,650 円) カーテンウォール(南側)落下防止工事(平成23年4月実施) 2) 修繕工事(事業費 10,290,000 円) 南・北側カーテンウォール、壁等館内補強工事(平成23年8月～9月) ② 南河内体育センター照明交換工事(事業費 5,880,000 円) ③ 南河内東部運動広場グラウンド整備工事(事業費 62,758,500 円 合併特例債対象) 面積 12,000㎡ 平成21年度運動広場改修工事設計業務委託 平成22年度グラウンド改修工事 平成23年度 実施設計業務委託 (事業費 1,312,500 円 合併特例債対象) 駐車場整備、トイレ改修工事 (事業費 31,668,000 円 合併特例債対象) フェンス改修工事 (事業費 29,778,000 円 合併特例債対象) ④ 国分寺運動公園テニスコート改修工事設計委託(事業費 997,500 円)			
検 証	実施の改修工事は、安全確保に配慮しながら工期内に完了した。 各工事成果 ① 南河内体育センター改修工事 照明は改修後、停電がなくなり、利用向上が図られた。 震災に伴う2工事により、利用者への安全性が図られた。 ② 南河内東部運動広場グラウンド整備工事 駐車台数が60台から150台に増え、路上駐車の手数が減った。また、フェンスの嵩上げを実施したことにより、ボールがグラウンド外に出ることが少なくなった。このことにより、近隣地権者並びに利用者に対し、利用向上が図られた。			
今後の課題及び今後の対応	老朽化した施設が多いので、今後も計画的な整備改修が必要であり、各施設等の整備計画について耐震化を含め、調査、検討する必要がある。			

◎外部評価委員会

総合評価		点検・評価に関するコメント
Ⓐ	十分成果が上がって良好に行われている	・東部運動広場の改修は、利用実態に即した効果的な整備と言える。 ・施設の利用で、市外の利用者を見受けるが、出来る限り市民が利用できるよう配慮して欲しい。
B	成果が上がって概ね良好に行われている	
C	成果が十分に上がっておらず改善が必要	




平成24年度 教育委員会の点検・評価シート(平成23年度事業)

施 策	豊かに暮らす文化の振興		所 属 名	文化課
事 業 名	文化振興事業		事 業 費	5,354千円
開始年度	平成17年度	根拠法令等		
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他〔 〕			
目 的	市民が様々な芸術文化に触れ、豊かに暮らすための文化活動への参加を促進し、文化振興の活性化を図る。			
具体施策	(1)市民芸術文化祭の開催 しもつけ市民芸術文化祭実行委員会補助等 (2)芸術文化鑑賞事業			
		作品名	公演者	参加校
	①	『青い鳥、ベニスの商人』	劇団め組	薬師寺小、吉田西小、吉田東小
	②	『シンドバットの冒険』	劇団ポプラ	石橋小・石橋北小・細谷小・古山小
	③	『和太鼓』	祭座	南河内中
	④	『ゴスペルコンサート』 県 移動音楽鑑賞教室	フォーピース	南河内第二中
	⑤	『混声合唱』	東京カンマーコーア	石橋中
	⑥	『狂言』 県 巡回伝統芸能公演	大蔵流山本会	国分寺中
	計			3,618人
検 証	(1) 市民芸術文化祭の開催 (91 団体 : 1,250 人) ・市民の更なる文化活動への参加が図れるような支援ができた。 ・文化協会の協力のもと、文化活動を発表できる場合は有益で、適正に実行された。 ・身近な文化振興の拠点となり、市民の心豊かな生活を充実させるものであった。 (2) 芸術文化鑑賞事業 ・多くの小中学生が参加し、芸術文化にふれあうことができた。			
今後の課題 及び 今後の対応	① 市民芸術文化祭等の開催により、芸術文化に対する要望を把握し、より一層の体制づくりを進める必要がある。文化協会等を通じて、多くの市民が芸術文化活動へ参加できるよう積極的に推進するとともに、市民芸術文化祭については昨年の入場者数の5%増を目指す。 ② より多くの芸術文化に触れられるよう、国県等の補助を確保しながら鑑賞事業の拡大を図り小学校については隔年を毎年開催とした事業としたい。今後とも、事業内容については小中学校に諮り十分に調整していきたい。			

◎外部評価委員会

総合評価		点検・評価に関するコメント
①	十分成果が上がって良好に行われている	・子ども達が生の芸術に触れられることは、印象が強く、貴重な体験であり、大変価値がある。 ・事業の選定には、基準や手法など明確にして、効果的に実施して欲しい。
B	成果が上がって概ね良好に行われている	
C	成果が十分に上がっておらず改善が必要	

平成24年度 教育委員会の点検・評価シート(平成23年度事業)

施 策	豊かに暮らす文化の振興		所 属 名	文化課
事 業 名	デジタルミュージアム運営事業		事 業 費	4,011千円
開始年度	平成23年度	根拠法令等	文化庁デジタルコンテンツ促進事業、文化遺産オンライン構想	
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他〔 〕			
目 的	下野市内の史跡や文化財資料等収蔵品、民族資料のデジタルデータ化を行うとともに、ホームページを作成し公開する。			
具体施策	ホームページ作成では、下野市内に所在する文化財についての写真や解説のほか、おすすめ文化財散策コース、歴史年表、人物伝、今昔写真ギャラリーなど、さまざまなページを作り、さらに、一般向けと子ども向けに分けて作成し、利用者のニーズに合わせた検索方法を取り入れた。また、情報を自由に追加できる機能を持たせてあるため、新しい情報もすぐに公開することもできる。作成費用については、全額、緊急雇用創出国庫補助金により実施した。			
検 証	<p>インターネットを利用し、下野市のあらゆる文化財を閲覧し学ぶことができるバーチャルミュージアムである。文字だけの説明だけではなく、館長に「こまる」、アシスタントに「べにまる」、見習い学芸員に「カンピくん」といったキャラクター等を採用することにより、より親しみやすいホームページになっている。特に子ども向けサイトでは、カンピくんが案内するストーリーにより、楽しみながら学習できるよう工夫した。</p> <p>また、こういったホームページでは、情報提供だけの一方通行になってしまいがちだが、キャラクターが、メールによる質問を受け付けて回答するという機能も附属しているため、子どもでも質問しやすくなっている。</p> <p>(キャラクターが質問を聞いてくれるイメージ例)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>文化財のこと ならなんでも 聞いて!</p> <p>【こまる館長】</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>君の名前は 間違えない で入力して</p> <p>【アシスタントのべにまる】</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>聞きたい相手 は誰かな?</p> <p>【見習い学芸員のカンピくん】</p> </div> </div>			
今後の課題 及び 今後の対応	<p>バーチャルミュージアムは、多くの文化財の情報を知るためにはたいへん便利なシステムである。しかし、写真等では感じることでできない部分も多いことから、実物を見ることのできる機会も必要である。そのため、実物を見ることができ施設(資料館等)も合わせて整備していかなければならない。</p> <p>今後は、ホームページの利用状況について、アクセス解析を行い、閲覧者数やどのページの利用頻度が高いかを把握することができる機能もあるので、利用実績等から随時見直しを行い、ページの更新作業により利用者がよりわかりやすいホームページにしていく。そして、下野市の文化財を内外に発信し市のPRにつなげていきたい。</p>			

◎外部評価委員会

総合評価		点検・評価に関するコメント
Ⓐ	十分成果が上がって良好に行われている	<ul style="list-style-type: none"> ・キャラクターなどを取り入れ、子どもにも親しみや関心を持たせるアイデアは評価できる。 ・よいものができたので、学校教育での郷土愛に活用するなど、大いに活用されるようPRに努められたい。
B	成果が上がって概ね良好に行われている	
C	成果が十分に上がっておらず改善が必要	

8. 外部評価委員会委員

氏 名	所 属 等
上 原 秀 一	学識経験者（宇都宮大学教育学部准教授）
五 月 女 洪	学識経験者（社会教育委員）
佐 藤 麻 矢 子	学識経験者（野ばら幼稚園園長）
黒 須 光 雄	公 募 委 員
高 橋 佳 枝	公 募 委 員

外部評価委員会の開催（平成24年6月19日・27日）

- 外部評価委員への全体説明と点検評価
- 外部評価委員による協議・まとめ

9. 外部評価委員会による総合意見

この点検・評価は、下野市総合計画に位置づけられた主要施策のうち、教育委員会所管事業の内部評価を経た10項目（平成23年度事業）について行ったものであります。

外部評価委員会は、対象となった10項目に対する総合評価として、8項目を「十分成果が上がって良好に行われている」と評価しました。また、2項目を「成果が上がって概ね良好に行われている」と評価しました。「成果が十分に上がっておらず改善が必要」と評価した項目は、ありませんでした。

外部評価委員会は、各事業の「点検・評価シート」において、「点検・評価に関するコメント」として、各事業について特に高く評価する点や今後一層の改善が期待される点などを示しました。一部に若干の課題を指摘した事業もありますが、全体として教育委員会所管事務の管理執行状況を高く評価しました。

施策 1 「次代を担う人材の育成」

下野市における教育行政を統括し一体的に推進する上で極めて重要な役割を担う教育委員会議は、教育委員の積極的な審議及び討議によって良好に運営されています。外部評価委員は、教育委員が現場や保護者の声に耳を傾けて教育行政をリードしていることを評価します。特に今回初めて開催された「出前教育委員会」によって、保護者や教職員に教育委員会の活動を理解できる機会を提供できたことを高く評価します。

小中学校の耐震補強工事が順調に進められ、校舎の耐震化率100%を達成したことを高く評価します。学校施設は、非常災害時の避難場所としての役割も果たす

ことから、残りの体育館4棟についても早急な整備に取り組まれるよう期待します。学校における食育の推進については、朝食を取るなどの望ましい食習慣の啓発に努められていることを評価するとともに、今後の一層の充実を期待します。また、学校給食におけるアレルギーへの対応や地産地消の推進を一層進められるよう期待します。大学生に小中学校等における児童生徒への学習支援を要請するユースサポート事業は、学校にとって極めて有効な支援となるばかりではなく、将来教員を目指す大学生にとっても貴重な学習の場となっていると考えます。派遣大学との緊密な連携を保ちつつ、一層の充実を図られるよう期待します。

施策 2 「生涯にわたる学びの機会の充実」

市民誰もが生涯学習活動を通じた心豊かな生活を送れるよう、様々な意欲的な取り組みを推進されていることを評価します。

公民館における各種講座は受講者が多く、市民のニーズに合致していることを高く評価します。一方、受講者の年齢構成にやや偏りが見られ、若年層の参加が少ない点について今後の改善を期待します。「市民力養成講座しもつけ23」は、価値のある事業として評価することができますが、受講生が少ないという課題が認められます。内容の見直しや早期PRなどが必要であると考えます。成人式は、下野市出身者に再会の機会を提供し、故郷を見直してもらう大変有意義な事業として評価し、今後も継続して開催されるよう期待します。

また、高齢社会に向けて市民の健康増進・体力向上の効果が期待できるスポーツの振興が引き続き重要であると考えます。スポーツ教室や市民体育祭の開催、総合型地域スポーツクラブ活動の支援などの有意義な事業を評価するとともに、幅広い年齢層の参加を促す一層の努力に期待します。南河内東部運動広場グラウンドをはじめとする体育施設の改修整備の状況を高く評価します。

施策 3 「豊かに暮らす文化の振興」

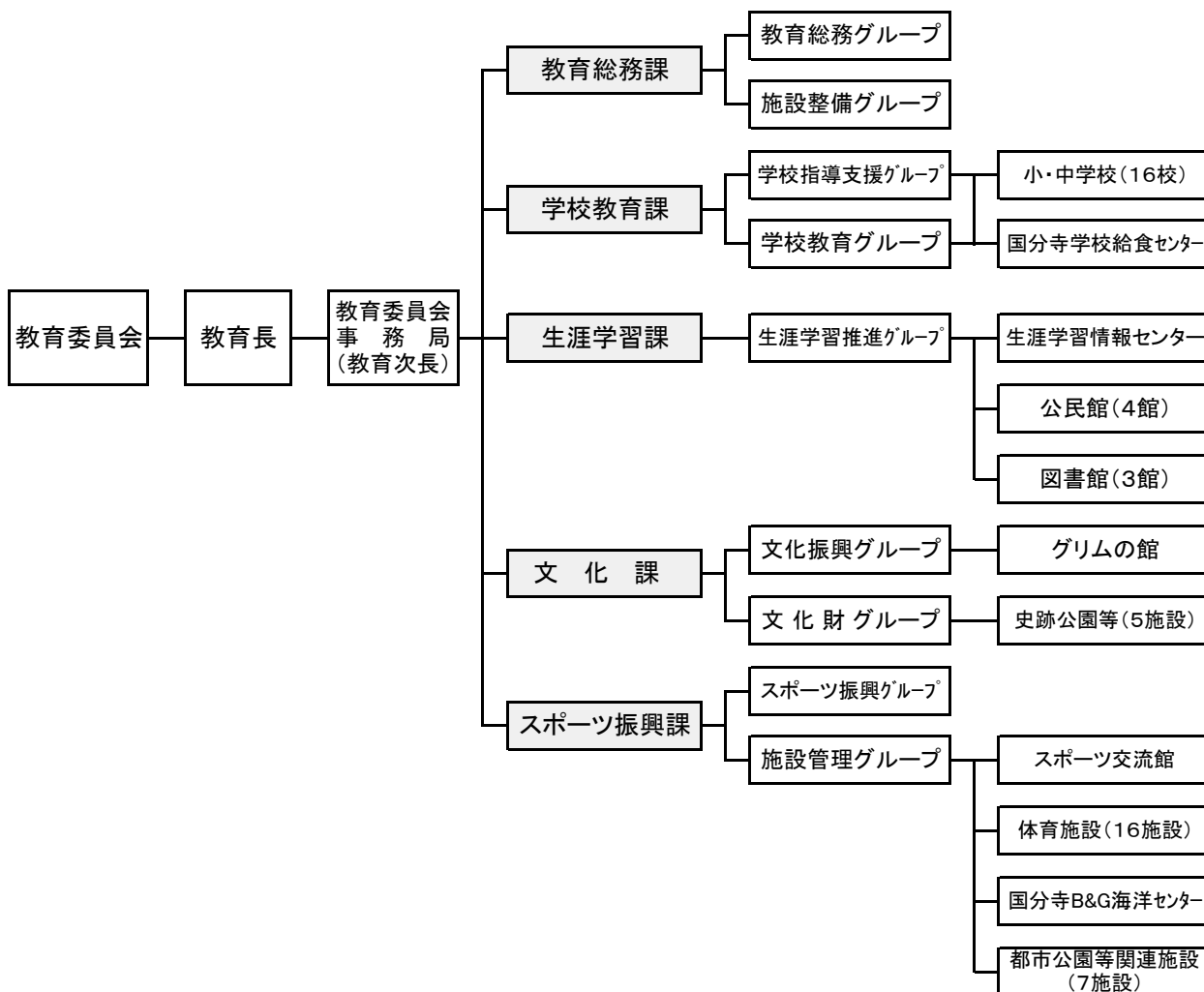
芸術文化の振興のために、多種多様な芸術文化活動や身近に芸術文化に接する機会を提供されていることを評価します。小中学生に本物の芸術文化体験の機会を与える芸術文化鑑賞事業の意義を高く評価します。また、文化財の保護・継承は、地域文化の振興の面や教育の面から重要な意義を有するものと思われまます。バーチャルミュージアムの開設などを通じて貴重な文化財の積極的な活用に努められていることを高く評価します。

最後に、下野市教育委員会は、活動の活性化に向けて積極的な取り組みを続けていると言えます。今後とも点検・評価を実施し、たゆまぬ教育行政の見直しを図り、これまで以上に地域の実情にあった取り組みにより、さらなる「教育の質の向上」を目指されるよう望みます。

関係資料

1. 下野市教育委員会事務局組織図
2. 下野市教育委員会点検評価実施規則

下野市教育委員会事務局組織図



【各施設明細】

◆小・中学校

- 1 薬師寺小学校
- 2 吉田東小学校
- 3 吉田西小学校
- 4 祇園小学校
- 5 緑小学校
- 6 石橋小学校
- 7 古山小学校
- 8 細谷小学校
- 9 石橋北小学校
- 10 国分寺小学校
- 11 国分寺西小学校
- 12 国分寺東小学校
- 13 南河内中学校
- 14 南河内第二中学校
- 15 石橋中学校
- 16 国分寺中学校

◆公民館

- 1 南河内公民館
- 2 南河内東公民館
- 3 石橋公民館
- 4 国分寺公民館

◆図書館

- 1 南河内図書館
- 2 石橋図書館
- 3 国分寺図書館

◆史跡公園等

- 1 下野国分尼寺跡公園
- 2 下野薬師寺跡ふるさと歴史の広場
(下野薬師寺歴史館)
- 3 小金井一里塚
- 4 下野国分寺跡
- 5 テーマ館

◆体育施設

- 1 南河内球場
- 2 五千石球場
- 3 西坪山球場
- 4 南河内テニスコート
- 5 南河内ゲートボール場
- 6 南河内東部運動広場
- 7 南河内体育センター
- 8 南河内東体育館
- 9 南河内武道館
- 10 南河内弓道場
- 11 石橋体育センター
- 12 石橋武道館
- 13 石橋弓道場
- 14 国分寺聖武館
- 15 国分寺武道館
- 16 国分寺静思館

◆都市公園等関連施設

- 1 別処山公園
- 2 祇園原公園
- 3 諏訪山公園
- 4 大松山運動公園
- 5 国分寺運動公園
- 6 柴公園
- 7 みのわ古城公園

下野市教育委員会点検評価実施規則

(趣旨)

第1条 この規則は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第27条の規定に基づき、下野市教育委員会（以下「教育委員会」という。）の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価（以下「点検評価」という。）を実施することにより、効果的な教育行政の推進に資するとともに、市民への説明責任を果たすため、その実施に関する必要な事項を定めるものとする。

(点検評価の対象)

第2条 点検評価の対象は、教育委員会の権限に属する事務全般とし、下野市総合計画基本計画を基本とし、下野市教育計画に揚げた施策事業のうち教育行政の推進上主要事業、その他点検評価を行うことが必要と認める事業として教育長が定めるものとする。

(点検評価の実施)

第3条 点検評価は、毎年度1回、対象事業の取組状況及び対象事業の実施による成果及び課題等を分析検討の上、今後の取組の方向性を明らかにするものとする。

(点検評価に関する有識者)

第4条 教育委員会は、事務の点検評価に関し、その客観性の確保を図るため、教育に関し学識経験を有する者の知見を活用するものとする。

2 前項の学識経験を有する者の知見を活用するため、外部評価委員会を設置する。

(外部評価委員会の設置)

第5条 外部評価委員会は、5名以内の委員で組織する。

2 委員は、次の各号に掲げる者で構成し、教育委員会が委嘱する。

(1) 学識経験者

(2) その他教育委員会が必要と認めた者

- 3 外部評価委員の任期は1年とする。ただし、再任を妨げない。
- 4 外部評価委員会に委員長を置き、委員の互選によりこれを定める。
- 5 委員長は、会務を総理する。委員長に事故あるときは、又は委員長が欠けたときは、委員長があらかじめ指定する委員がその職務を行う。
- 6 外部評価委員会は、教育委員会の実施した点検評価について、意見を述べるものとする。
- 7 前6号に掲げる事項について、取りまとめた結果を教育委員会に報告するものとする。
- 8 委員の報酬は、下野市特別職の職員で非常勤のものものの報酬及び費用弁償に関する条例（平成18年下野市条例第44号）の規定による。

(報告及び公表)

第6条 教育委員会は、点検評価の結果に関する報告書を作成し、市議会に報告するとともに、市民へ公表するものとする。

(庶務)

第7条 点検評価の実施に関する庶務は、教育委員会事務局教育総務課において処理する。

(補則)

第8条 この規則に定めるもののほか、点検評価の実施に関して必要な事項は、教育長が別に定める。

附 則

この規則は、平成21年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成24年4月20日から施行する。

平成24年度（平成23年度事業） 栃木県下野市教育委員会点検・評価報告書

お問い合わせ先

発行者 栃木県下野市教育委員会

編集 教育総務課

〒329-0594 栃木県下野市石橋552-4

電話：(0285) 52-1117 / FAX：(0285) 52-2624

E-mail：kyouikusoumu@city.shimotsuke.lg.jp

ホームページ：http://www.city.shimotsuke.lg.jp